

経営協議会における意見の対応状況について

H21.9.29現在

事項	意見	担当部局	対応状況
<p>教員免許状更新講習の実施について</p>	<p>人員負担は大きい上に、国から実施に伴う経費の措置がなく講習料収入で講師手当や経費を賄うということだが、国大協を通じて文科省に支援を働きかけるべきである。また、講習の内容について、奇をてらうことのない、実務に活かせるような内容を望む</p>	<p>教育推進課 (財務課)</p>	<p>教員免許状更新講習は、大学における社会貢献の一環として行っている。しかし、人員負担は大きく、今後も、国立大学協会や日本教育体育協会を通じて、文部科学省に対して働きかけるように、引き続き取り組んでいく。 講習内容については、事前調査票や事後調査票を通じてあきらかになった受講者のニーズを講習担当者に知らせ、講習内容の適正化を図っている。【別紙1】</p>
<p>第二期中期目標・中期計画について</p>	<p>リサイクル技術等を生かして国際的学術交流の活性化に努めてほしい。</p>	<p>学術研究課 (国際交流課, 医学系研究科・医学部総務課, 工学資源学部)</p>	<p>【理事】 文部科学省事業:教育研究高度化のための支援体制整備事業で採択された「国際的な高度資源関連指導者・技術者の育成を目指した国際交流と教育研究支援体制の整備」プロジェクトにより、地域に根ざしながらも国際的な教育研究活動を活性化するための教育研究支援体制整備を進めている。 具体的には、資源保有国からの留学生(例えば、ボツワナ共和国から2名)、長短期研修生・研究員の受け入れ、国際的資源関連指導者および技術者の育成と資源開発及び資源教育に関する助言、指導ができる教育・研究拠点とするため、国際交流センターの活動(学術交流協定等)を充実すること、また国際的研究拠点の一部として関連する設備の充実により教育研究体制の整備を図る等を進めている。</p> <p>【VBL】 中国・中南大学と「レアメタルの回収と環境保全」をテーマに共同研究を推進中である。また、同校においてリサイクル工学に関する講義も行っている。また、資源・素材学会の中で東アジアの技術者を含めた技術者教育の新システムを構築中である。これらの成果を日・中・韓・台の4ヶ国合同シンポジウムで発表するなど、国際交流に努めている。</p> <p>【国際交流課】 未開拓資源の豊富なボツワナ共和国及びモンゴルの大学(ボツワナ国際科学技術大学, モンゴル科学技術大学)との学術交流に関する協定締結(10月22日及び23日)に向けて準備を進めている。当面、主に資源系分野の教育研究の充実発展に向けた相互協力等を目的としたものであるが、本学の強みである資源系分野の人材育成等により国際交流を積極的に展開していくこととしている。なお、平成21年度後期入学生として工学資源学研究科にボツワナ共和国から2人の留学生を受け入れることが決定している。</p> <p>【医学系】 生体調節シグナル研究、自殺対策研究などを中心に、これまでの実績をさらに発展させる国際的学術交流の活性化に努めることにする。</p> <p>【工学資源学部】 資源系分野において、ボツワナ共和国で設置予定の「ボツワナ国際科学技術大学」への技術・人的支援を行うこととなった。関連して、全学施設として国際資源学教育研究センターが10月1日付けで設置されることとなっている。 また、10月21日～23日の間、秋田市内において素材物性学国際会議が開催されることに伴い、国際協定校から多数の研究者を招聘し、学術的交流をすることとなっている。</p>

経営協議会における意見の対応状況について

H21.9.29現在

事項	意見	担当部局	対応状況
<p>第二期中期目標・中期計画について</p>	<p>附属病院に関する項目の中で、「地域医療の各種拠点病院」とあるが、例えば秋田大学医学部附属病院を核とする全県規模のネットワーク医師の流動的・効率的運用を含めたネットワークの構築が可能なものかどうか。地域医療の厳しい現実に鑑みて秋田大学が中心となって取り組んでいただきたい。</p>	<p>医学系研究科・医学部 総務課</p>	<p>「地域医療の各種拠点病院」とは、具体的にはがん診療連携拠点病院、肝疾患診療連携拠点病院、エイズ拠点病院、災害拠点病院などを意味している。 ご意見を頂いた地域医療における医師不足対策については、中期目標③「優れた医療人の養成」の中期計画①「医師不足、分野別偏在等の改善」として掲げている。医師派遣のネットワーク構築については、県、医師会等と協力して取り組んでいきたい。</p>
<p>国立大学を巡る昨今の状況について</p>	<p>社会・財界とは意見交換しているが、政界にも国立大学の必要性を訴えていった方がよいのではないか？</p>	<p>総務課</p>	<p>9月10日(木)に民主党衆議院議員 寺田学氏が来訪。学長から本学に関する状況を説明するとともに、国立大学法人化後の厳しい状況を訴えた。 今後も政界に対して、国立大学法人の重要性等についてアピールしていきたい。</p>